

コップ・ストローの練習

スプーンから順番に進めていくと飲み物が上手に飲めます。また、お口をうまく使ってご飯も上手に食べられるようになります。

スプーンやコップを持ってあげるなど大人がサポートしましょう。

① スプーン	② 子どもの口の幅くらいの容器
<p>大人用のスプーンを真横にする</p> <p>下唇の中央にのせる</p> <p>上唇が閉じて、すすむのを待つ</p>  <p>上手に飲めない時は、大人が見本になりまねをさせましょう</p>	<p>唇で容器の縁をはさませる</p> <p>すすむのを待つ</p> <p>一度すすったら、容器を口から離す</p>  <p>容器の例: おちょこ、ペットボトルのキャップなど 飲み口の円周が小さいもの</p>
③ 子ども用のコップ	☆ ストロー
<p>小さめのコップに少量の飲み物をいれる</p> <p>唇でコップの縁をはさませる</p> <p>あごが上がらないように少しずつコップを傾け、すすらせる</p>  <p>唇が閉じたタイミングで口から離す</p>	<p>ストローつきマグと一般的なストローでは飲む時の口の使い方が違います。唇が閉じるようになると浅くくわえることができます。</p>  <p>マグ：深くくわえる</p> <p>ストロー：浅くくわえる</p>